

# 【資料1】

## 平成31年度 文化芸術関連事業報告書

## 目次

1P	芸術文化の祭典事業	25P	青少年活動推進事業(アート教室)
2P	コンサート事業	26P	青少年音楽活動支援事業
3P	文化芸術交流事業	27P	図書館まつり事業
4P	公共施設美術品展示事業	28P	読書活動促進事業
5P	古賀駅美術館事業	29P	セカンドブック事業
6P	アート・バス事業	30P	子ども図書館員事業
7P	アートサポート養成講座事業	31P	読書ノート事業
8P	文化芸術振興計画管理	32P	小学校親子読書活動促進事業
9P	企画展	33P	中学生読書サポーター事業
10P	自然史・歴史講座	34P	学校図書館・公共図書館相互貸借事業
11P	子ども考古学部事業	35P	視聴覚資料利用促進事業
12P	ナイトミュージアム事業	36P	読み聞かせ促進事業
13P	歴史資料館見学事業	37P	地域文庫・読書ボランティア支援事業
14P	歴史資料館サポート事業	38P	レファレンスサービス事業
15P	聞き取り調査事業	39P	視覚障害者読書支援事業
16P	パネル展	40P	読書推進事業
17P	出張歴史資料館事業	41P	乳幼児親子居場所提供事業
18P	船原古墳等公開活用事業	42P	乳幼児親子相談事業
19P	船原古墳等調査整備事業	43P	乳幼児絵本との出会い促進事業
20P	遺跡発掘等事業	44P	地域介護予防音楽活動支援
21P	生涯学習笑顔のつどい	45P	地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業
22P	コスモス市民講座	46P	介護予防・生きがいがづくり支援事業(しゃんしゃん)
23P	青少年活動支援事業(わくわくフェスタ)	47P	介護予防支援センター(りん)管理運営事業
24P	青少年活動支援事業(コスモックスまつり)		

平成31年度文化芸術事業報告書(芸術文化の祭典事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を 興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を 興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表・鑑賞・体験する機会を提供する。</li> <li>伝統的な芸能・芸術の技能、能力、知識を、発信、伝承、還元するための機会の充実を図る。</li> <li>発表する機会を提供し、日々の活動を促すことで、文化芸術の根付きを促進する。</li> </ul>			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが中央公民館大ホール・ホワイエ リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー・中会議室
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> その他			
参加人数	来場者数 芸能:3,078人 芸術:627人	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> HP及びTwitter <b>ポスター及びチラシ</b> 新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	古賀市で活動する文化芸術活動団体の発表会として、展示を5日間、舞台演技披露を3日間実施。			
	芸能	10月12日 ～ 10月14日	古賀北中学校吹奏楽部、古賀竟成館高等学校軽音楽部、舞の里おやじバンド、Ring ∞Ding Family、ハウフラオマカナアロハ、三千久賀会、勘涌の会、メロディ缶、香雲堂吟詠桜峰会、女声コーラススクールウイング、劇団DAICOON、クロスパル古賀和太鼓教室、よさこい古賀連舞、神伝真正早流流剣詩舞道、絃楽・津軽三味線、茂寿の会、啓峰吟詠会古賀第2支部、舞の里エトワールバレエ、あすかダンススクール、古賀三線島唄会、鶴州流福岡吟詠会、松富士会、サンフレッシュダンス、絃楽・たのしみ三味線、Halau Hula O Hana Aloha、ミュージカルオペラk.i.、おかはちとウクレレで歌おう♪、古賀市半面会、にこにこジャズダンス、日本民謡大久保会、舞オカリナ教室、啓峰吟詠会古賀支部、ユカリクラシックバレエ、古賀マンドリンクラブ、大正琴アンサンブルポピー、Natural ONE、三線バンドシーザーズ、日本歌謡連盟、みさカラオケ教室、吉住歌謡教室、MUSA MUSIC	
芸術	10月10日 ～ 10月14日	○絵画の部:19点(蒼墨同好会、洋画の会、葎ペン水彩画) ○写真の部:12点(写団こが) ○書道の部:16点(さざなみ会、愉の筆、渋谷ペン習字教室) ○陶芸の部:59点(古賀市陶芸同好会《水曜会》、《木曜会》、古賀陶友会) ○工芸の部:22点(ふしぎな花俱樂部押し花サロン華、押花幸葉、眞友の会、彩り工房、絹刺しの会) ○生け花の部:15点(池坊の会、小原流瑞穂の会) ○盆栽の部:3点(古賀市花卉盆栽同好会) ○茶道の部:お茶席(表千家宗希会) ○囲碁の部:囲碁大会(古賀市囲碁同好会)		
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【舞台芸能】皆さんの頑張りが伝わる舞台で、とてもよかった。</li> <li>・【舞台芸能】観客が少ないのが残念。</li> <li>・【芸術】作品のレベルが年々上がっていて、毎年楽しみにしている。</li> <li>・【芸術】このような作品の発表の場があって良いと思う。</li> </ul>			
成果	【対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に引き続き、中高大学生の舞台出演を行い、好評を博した。</li> <li>・昨年度の課題であった日本舞踊師範の舞台出演が実現した。</li> <li>・展示作品の評価が高く、アンケートでも喜びの声を沢山いただいている。</li> <li>・「古賀の宝みつけた」で初めて、古賀市出身漫画家の原画を紹介したところ、来場者の関心が高かった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台芸能部門について、入場者が昨年を下回った。今年度から行事予定表の裏面広告が使えなくなったため、市民への周知方法について検討を要する。</li> <li>・芸術部門について、出展数が減少している。募集方法について検討を要する。</li> <li>・駐車場が不足している。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(コンサート事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生の演奏を気軽に、定期的に、身近で発表・鑑賞する機会を提供し、潤いある文化都市を目指す。</li> <li>・古賀市で文化芸術活動をおこなう個人や団体を積極的に活用し、古賀に根付く多彩な文化芸術の魅力を発表・鑑賞の機会を提供する。</li> </ul>			
日時	下記のとおり		会場	リーバスプラザこが交流館フォーラム・多目的ホール 中央公民館ホワイエ・サンリブ古賀
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> その他			
参加人数	サロンコンサート 458人 ランチタイムコンサート 395人	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> HP及びTwitter <b>ポスター及びチラシ</b> 新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント <b>(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	カフェで聞くように、気軽にリラックスしながら聴け、参加者同士が交流できるコンサートを実施する。出演者は市内で活動する文化団体とする。			
	<p style="text-align: center;">サロンコンサート(土曜日13時30分～15時) リーバスプラザこが交流館多目的ホール・中央公民館ホワイエ</p>			
	開催日	入場者数	出演団体	
	5月18日	72人	高坂明子(ピアノ)・弥栄のニコニコ合笑団	
	7月20日	104人	ハラウフラオマカナアロハ・大正琴アンサンブルポピー 古賀マンドリンクラブ	
	9月14日	74人	Natural ONE・日本民謡大久保会	
	12月21日	150人	メロディ缶・ユカリクラシックバレエ	
	1月18日	58人	女声コーラスアマービレ・ドリーミーリンガーズ 山崎由美(ピアノ)	
	-	-	※コロナウイルス感染防止のため中止	
	<p style="text-align: center;">ランチタイムコンサート(木曜日12時30分～13時) リーバスプラザこが交流館フォーラム・中央公民館ホワイエ・サンリブ古賀</p>			
	開催日	入場者数	出演団体	
	4月18日	56人	古賀BGバンド	
	6月20日	53人	ふれあいセンターりん ウクレレ教室	
	8月22日	97人	おかはちとウクレレで歌おう	
	11月21日	69人	ミュージカルオペラk.i.	
2月13日	120人	三線バンドシーサーズ		
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久しぶりに声を出して歌って、気持ち良かった。</li> <li>・身近なサンリブでのコンサート、買い物ついでに聞けてよかった。</li> <li>・来場者が少ないのではないかな。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初の試みで、サンリブ古賀にて開催したところ、入場者100人を超える好評であった。</li> <li>・サロンコンサートの際、みんなで歌おうコーナーの時にスクリーンで歌詞を表示したところ、見えやすく好評だった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入場者の多くが70代以上であるため、若年層へのPRが必要である。</li> <li>・コンサート会場について、一般業務に支障をきたしていたため、今年度より中央公民館ホワイエに変更したが、交流館入口から離れているため、会場の周知方法に検討を要する。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(文化芸術交流事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	中期	近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市町村との交流を図り、情報収集や意見交流を行い、新たな文化芸術の視点を取り入れる。</li> <li>・近隣市町村と共同で行うことで広域的なネットワークづくりを行う。</li> <li>・古賀市の誇れる文化芸術資源を市内外に積極的に発信する。</li> </ul>			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【第47回粕屋地区美術展】          日時 令和元年12月4日(水)～12月10日(火)          会場 古賀市民体育館          内容 糟屋郡の1市7町と福津市、宗像市の持ち回りで、毎年開催されている芸術部門の展示会。          出展 出展数67点 入賞者19人          ・福岡県知事賞(1人) ・糟屋地区文化協会連合会賞(2人)          ・糟屋地区社会教育振興会賞(2人) ・福岡県美術協会賞(3人)          ・糟屋地区市町村協議会賞(1人) ・糟屋地区議長協議会賞(1人) ・奨励賞(9人)</p> <p>【福岡 I ブロック芸術文化のつどい】          日時 令和元年11月17日(日)          会場 宗像ユリックス ハーモニーホール          内容 糟屋郡の1市7町、福津市、宗像市の持ち回りで、毎年開催されている芸能部門の発表会。          平成30年度で27回目をむかえた。          出演 古賀市からは2団体出席</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糟屋地区美術展については、今回古賀市での開催であり、古賀竟成館高等学校を含め多くの市民作品が出展され、他市に古賀市の文化的な魅力を市内外にPRできた。</li> </ul>			
課題	・出品者の高齢化が進んでいるため、出品数が減少傾向にあり、若い出品者の開拓が必要である。			

平成31年度文化芸術事業報告書(公共施設美術品展示事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎市民ホールに絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。</li> <li>文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。</li> </ul>			
日時	-	会場	古賀市役所 市民ホール	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	-	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	<p>県展、糟屋美術展、MOA古賀市児童作品展等の近隣で開催された美術展で受賞した古賀市民の作品を展示。市民や職員が頻繁に行き交う空間に展示することで、古賀市が誇る文化芸術作品の発表の場となると共に、市民がよりクオリティの高い作品を身近に鑑賞できる機会の提供にもなっている。基本的に1ヶ月ごとに作品を入れ替える。</p>			
	4月	水本 勉	県展/入選 「線刻銀彩花器」	
	5月	香川 義文	糟屋地区美術展/糟屋地区市町村協議会賞 「藤」	
	6月	井上 郁子	県展/入選 「明日へ」	
	7月	松岡 実央	県展/奨励賞 「虚栄」	
	8月	舞の里小学校 川上 絢加	2018年MOA美術館古賀市児童作品展大賞 「音羽の滝」	
	9月	井上 七緒	県展/福岡県美術協会賞 「3R」	
	10月	菊池 香代子	糟屋地区美術展/奨励賞 「青の記憶」	
	11月	藤原 尚武	県展/福岡文化財団賞 「蘇生」	
	12月	飯田 恵照	県展/入選 「KAIDAN」	
	1月	緒方 眞美	糟屋地区美術展/奨励賞 「初春」	
	2月	古賀古賀寛成館高等学校 ベーシックデザインコース 福原 香寿美	平成30年度福岡県高文連美術・工芸部門 第33回福岡地区美術・工芸展デザイン部門特選 「ハイカラ」	
	3月	花田 佐智子	県展/福岡文化財団賞 「新古今和歌集より」	
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度または今年度に素晴らしい成績を残された方の作品を1ヶ月ごとに展示することで、来場する人に飽くことなく優秀な作品を鑑賞してもらえた。</li> <li>作品を見る目的で、市役所を訪れる人もいた。</li> </ul>			
課題	上記の美術展以外の受賞作品も展示対象に入れるべきか等検討する。			

平成31年度文化芸術事業報告書(古賀駅美術館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	・古賀駅に絵画等の展示を行い、潤いのある空間を演出し、文化芸術振興を図る。 ・文化芸術資源の活用をし、古賀市の魅力を市内外に伝えられるよう積極的に発信する。			
日時	-		会場	古賀駅
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	古賀市の玄関口である古賀駅階段に設置している掲示板に月替わりで市民の作品を展示することで、潤いある空間を創出するとともに、駅を利用する市内外の方々に古賀市の文化をアピールする。			
	月	ジャンル	団体等名称	
	4月	絵	古賀の魅力再発見コンテスト事業(都市計画課)	
	5月	写真	#オイシイ古賀フォトコン(経営企画課)	
	6月	写真	小野校区写真コンテスト	
	7月	写真	写団こが	
	8月	絵	MOA美術館古賀市児童作品展	
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・古賀市民の作品を1ヶ月ごとに展示することで、古賀駅利用者にひろく作品を鑑賞してもらえた。			
課題	・現在は市で団体に依頼を行っているが、公募ができないか等の検討を行う。 ・掲示板の管理は建設課であるため、連携を密にする。			

平成31年度文化芸術事業報告書(アート・バス事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子供たちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	年中、年長児童及び小中高生が対象。古賀市に美術館がないことから、福岡近郊の美術館へバスで赴き、本物の芸術に触れることで豊かな感性を育み、新しい発見や感動を与える機会を創出する。			
日時	下記のとおり		会場	下記のとおり
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記のとおり		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ 新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	古賀市内には美術館がないため、古賀市内の就学前児童及び小中学生(参加希望者)をバスに乗せて、近隣の美術館に連れて行き、本物の芸術に触れる機会を創出する。			
	日付	対象者	観覧展示	参加者数
	7月7日(日)	ボランティア希望者(九州産業大学生)	福岡県立美術館 「コレクション展Ⅱ 江上茂雄特集」	九州産業大学生:9人 ボランティア:3人 市職員:2人
	8月3日(土)	市内小学生	福岡県立美術館 「コレクション展Ⅱ 江上茂雄特集」	生徒:12人 ボランティア:4人 コーディネーター:1人 市職員:2人
	8月24日(土)	市内年中児・年長児とその保護者	福岡県立美術館 「コレクション展Ⅱ 江上茂雄特集」	児童:8人・保護者8人 ボランティア:4人 コーディネーター:1人 市職員:2人
	2月15日(土)	高校生	福岡県立美術館 「赤星孝と赤星信子展」	生徒:20人 引率教師:1人 ボランティア:4人 コーディネーター:1人 市職員:2人
	-	中学生	九州産業大学美術館 「九州産業大学芸術学部卒業制作展・芸術研究科修了制作展」	※コロナウイルス感染防止のため中止
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回:人の感想を聞くことで新たな視点で作品を見ることができた。子ども相手にできるか不安がある。</li> <li>・第2回:クレパスで描いているのがすごいと思った。自分でも挑戦してみたいと思った。</li> <li>・第3回:大人用のアートだったので楽しめるか不安でしたが、子どもの感想を聞いて、子どもなりに感じるものがあるのだなと思った。</li> <li>・第4回:今まで抽象画と関わってこなかった私にとって、とても印象深かった。自分の視野を広げる機会となった。今後の製作に生かしていきたい。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生版では、馴染みのある画材であるクレパスを使用した作品が展示されていたため、皆興味深く絵を鑑賞している様子であった。</li> <li>・親子版では、日頃子どもを連れてくるのが難しい施設であるからこその楽しみ方を学芸員から聞くことができ、保護者も満足していた様子であった。</li> <li>・初の試みとなった高校生版では、古賀成成館高等学校ベーシックデザインコースの生徒が参加。デザインを学ぶ学生ゆえの視点で作品を鑑賞していた。</li> </ul>			
課題	・第1回にボランティア講座を実施したが、その後ボランティア応募の学生がいなかったため、内容の検討を要する。			

平成31年度文化芸術事業報告書(アートサポート養成講座事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	・古賀市ゆかりの作家作品等の情報発信を担う人材の育成を行う。			
日時	下記のとおり		会場	リーパスプラザこが歴史資料館・中会議室・ギャラリー・福岡県立美術館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記のとおり		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> <b>HP及びTwitter</b> <b>ポスター及びチラシ</b> <b>新聞</b> <b>TV</b> ・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会 <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> <b>講座</b> <b>人材育成</b> ・その他文化的要素を利用した事業			
内容	古賀市の所蔵する美術品を使って展覧会を開催する人材を育成すべく県立美術館学芸員を講師として「アートサポート講座」を実施し、その成果発表の場として「古賀市コレクション展・赤星孝・信子展byアートサポート講座」を開催した。			
	回	開催日	受講者数	内容
	第1回	11月17日	7人	座学「高島野十郎展について」と福岡県立美術館展示鑑賞
	第2回	12月15日	9人	座学「赤星夫妻について・展示会展示作品の選定・キャプション説明
	第3回	2月9日	10人	作品の展示方法の講座及び実践・キャプション作成
	第4回	2月16日	9人	「赤星夫妻展覧会を見比べる」自分たちの展示会と福岡県立美術館の展示の双方を鑑賞
	展覧会	2月11日～3月8日	来館者数 327人	第2回古賀市コレクション展 「赤星孝・信子展byアートサポート講座」
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品の展示という、貴重な体験をすることができた。</li> <li>・古賀市ゆかりの作家について、知ることができてよかった。</li> <li>・講座で赤星夫妻のことを学んでから作品を見ると、違った視点で見ることができた。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の展示を古賀市ゆかりの作家である赤星夫妻と定めて講座を実施することで、受講者に展示方法の習得とともに、地元作家への愛着を持ってもらうことができた。</li> <li>・講座で学んだことを踏まえて展示会を開催。福岡県立美術館が開催した「赤星孝と赤星信子展」と時期をあわせることで、相乗効果によりひろく赤星夫妻を知ってもらう機会となった。</li> </ul>			
課題	・当事業は令和2年度で完了するため、今後の活動について工夫を要する。			

平成31年度文化芸術事業報告書(文化芸術振興計画管理)

計画該当項目	環境づくり	-	長期	本計画をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行います。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術振興計画を様々な機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓発を行う。</li> <li>古賀市文化芸術振興条例に基づき、文化芸術審議会を設置し、古賀市文化芸術振興計画の進捗管理を行い、古賀市の文化芸術振興を図る。</li> </ul>			
日時	-		会場	-
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> その他			
参加人数	-		担当	文化課文化振興係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>古賀市の文化行政に係る事案について(古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン、その他課題等)古賀市文化芸術審議会に諮問し、答申を受ける。</li> <li>答申を受けて作成した古賀市文化芸術振興計画、同アクションプラン等について、周知をはかる。</li> </ul>			
	開催日	会議名	協議事項	
	7月9日(火)	第1回古賀市文化芸術審議会	公の事業に係る文化事業の評価指標について	
	10月16日(水)	第2回古賀市文化芸術審議会	公の事業に係る文化事業の評価指標について	
	2月5日(水)	第3回古賀市文化芸術審議会	古賀市文化芸術振興計画の今後の流れについて 会長及び副会長引継ぎ	
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>後期アクションプランについて、市役所各課、学校・保育園・幼稚園等、市民団体等、ひろく配布し、その周知を行った。</li> <li>公の事業に係る文化事業の評価指標について、市としての考え方をまとめることができた。</li> </ul>			
課題	第1期古賀市文化芸術振興計画の総括に向けた検討を今後行っていく。			

平成31年度文化芸術事業報告書(企画展)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
目的	市民が歴史、民俗、博物、考古について学ぶ機会を提供する。			
日時	7月20日(土)～8月31日(土) ※歴史資料館の休館日を除く	会場	リーパスプラザこが 歴史資料館ギャラリー	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> 新聞・ <u>TV</u> ・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【展示】『神々の系譜～古賀の神社に祀られる産土の神々～』 来館者:1,382人 市内の神社(鳥居のある神社)の所在・祭神をまとめ、紹介した。古事記を中心とした我が国の神々の系譜と信仰の変遷についてのパネル展示を行った。また、展示ケースには市内2ヶ所の神社より借用した2枚の絵馬と、五所八幡宮所蔵『大般若波羅密多経』及び棟札を展示した。</p> <p>【関連イベント:講演会】「古賀の神々～その歴史と伝承をめぐって～」 ・講師:須永 敬氏(九州産業大学 国際文化学部 日本文化学科教授) ・期日:令和元年8月3日(土)14:00～16:00 参加者数:70名 市内神社の様々な伝承や特徴、信仰について講演いただいた。特に、神功皇后伝説や白鬚信仰についてお話しいただいた。また、『大般若波羅密多経』から分かる神仏習合などを解説していただいた。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の神社の多さに驚いた。</li> <li>・絵馬づくりやクイズなど楽しい企画があって、子どももよろこびました。</li> <li>・古賀の神社の神様が体系的にまとめられて、わかりやすかった。ぜひ、一つの資料としてまとめてほしい。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月より「令和」に改元され、太宰府の坂本八幡宮が注目を集めたため、「神社」というテーマに関心を持つ人が多く、昨年よりも観覧者を集めることができた。</li> <li>・今回は鳥居のある神社を取り上げたが、「市内にこんなに神社があるとは知らなかった」との感想が多く、市民の方にも郷土の歴史について新たな発見をってもらうことができた。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感想の中に、文字だけではなく動画や映像資料なども欲しかった、という意見が複数あった。展示の方法についてパネル展示以外に動画やイラストを取り入れるなど、今後の企画展の参考にしたい。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(自然史・歴史講座)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民が自然、歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>全6回</p> <p>●第1回 講演会「船原×IT～発掘現場を共有する時代へ～」〔場所:歴史資料館 中会議室〕          実施日:令和元年5月18日(土) 参加者:41人          内容:【第1部】村上 浩明氏(株式会社とっぺん 常務取締役)の講演とVR体験(一般対象)          船原古墳1号土坑の調査で使われている3次元計測やCGの作製などの、画期的な調査記録保存の手法についての解説及び船原古墳1号土坑のVR体験。          【第2部】船原古墳をVRで体験してみよう!(小野小学校6年生)          船原古墳の現地見学と1号土坑のVR体験。</p> <p>●第2回 現地学習「九州大学総合研究博物館で学ぶ」〔福岡市東区箱崎〕          実施日:令和元年6月29日(土) 参加者:36人          内容:岩永 省三氏(九州大学総合研究博物館副館長)の案内による九州大学総合研究博物館見学。</p> <p>●第3回 体験学習「夏休み子ども歴史講座2019」〔場所:歴史資料館 中会議室〕          実施日:令和元年7月25日(木)・7月26日(金)(両日とも午前・午後実施)          参加者:小学生41人、保護者7人、未就学児3人          内容:【午前】船原古墳と出土遺物に関する話と石こうで杏葉づくり。          【午後】市内出土遺物に関する話と勾玉づくり。</p> <p>●第4回 講演会「古賀の神々～その歴史と伝承をめぐって～」〔場所:歴史資料館 中会議室〕          実施日:令和元年8月3日(土) 参加者:70人          内容:須永 敬氏(九州産業大学 国際文化学部 日本文化学科教授)による、市内神社の伝承や信仰についての講演。</p> <p>●第5回 現地学習「筑紫の英雄・磐井のふるさとを訪ねる」〔広川町・八女市〕          実施日:令和元年10月26日(土) 参加者:30人          内容:鹿部田淵遺跡、石人山古墳、弘化谷古墳、岩戸山古墳の見学。</p> <p>●第6回 現地学習「アフガンに生きる先人の技術～江戸時代の水利技術を学ぶ～」〔朝倉市〕          ※新型コロナウイルスの影響で延期。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にこんなにすごい古墳がある事を知らなかったの、そのことを知れただけでもよかった。歴史にもう少し関心を持つと思う。(第1回講座)</li> <li>・まがたまは、いろんなかたちがあつてもかしくともたいせつにしていたとは、しりませんでしたのでたのしかったですし勉強になりました。(第3回講座)</li> <li>・全ての目的地が最終的に知識としてつながるように構成されていて学びやすかった。(第5回講座)</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回講座では、講演だけでなく新たに体験を取り入れた講演会を開催した。また、小学生を招待したことで、地元の宝を知ってもらうきっかけとなった。</li> <li>・第2回講座では、全国有数の所蔵品を持つ博物館で自然史を学び、歴史だけでなく自然史にも関心を持ってもらうことができた。</li> <li>・第3回講座では、出土遺物の模型を自分でつくる体験を通して、子ども達の船原古墳や歴史への関心を高めることができた。</li> <li>・第4回講座では、民俗信仰及び古賀の神社・信仰に詳しい研究者の方を講師にお招きしたので、地元の参加者も新たな発見があり好評だった。</li> <li>・第5回講座では、参加者の中に鹿部田淵遺跡を知らなかった人もいたので、鹿部田淵遺跡のことを知ってもらうことができた。また、岩戸山4号墳では石室に入るという貴重な体験ができたため、参加者に好評だった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる自然や歴史伝承活動の推進のため、当事業についてさらに広く周知を行う必要がある。</li> <li>・市民が歴史により関心を持てるよう、体験活動などを増やすことを検討する。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(子ども考古学部事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・ <u>TV</u> ・ <u>視察受入</u> ・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>全4回 考古学部員17人</p> <p>●第1回「考古学とはなんだろう?」〔場所:歴史資料館 中会議室〕            実施日:令和元年10月5日(土) 参加者:16人            内容:歴史資料館長による考古学講義。ケースで疑似発掘体験、石包丁で古代米の稲刈り体験。</p> <p>●第2回「縄文土器をつくろう」〔場所:交流館 工芸室〕            実施日:令和元年11月5日(土) 参加者:17人 視察:2人            内容:歴史資料館長による考古学講義。古賀市陶芸同好会代表の香川義文氏の指導で縄文土器を作成。</p> <p>●第3回「古賀の遺跡を探検しよう」〔船原古墳、馬渡・東ヶ浦遺跡、鹿部田淵遺跡〕            実施日:令和元年12月7日(土) 参加者:15人            内容:歴史資料館長による考古学講義。市内の遺跡を巡る現地学習。</p> <p>●第4回「古代食をつくろう」〔場所:交流館 調理室〕            実施日:令和2年1月18日(土) 参加者:17人 視察・取材:3人            内容:歴史資料館長による考古学講義。火起こし、どんぐりのからむき体験。どんぐりクッキー・猪肉の古代風スープ・赤米おにぎりを作った。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むかしは米をかるのを石ぼうちようでしていたと思うととても大変だったと思いました。(第1回)</li> <li>・土器のようなどがすごくこだわっていることがわかりました。またしたいと思いました。(第2回)</li> <li>・いろいろな古ふんを見て古賀市には古ふんがいっぱいあって大事にされているんだなあと思いました。(第3回)</li> <li>・古だい食を作ったり食べたりして、むかしの人はすごくかりをするのや、食べ物を作るのが大変なんだなあと思いました。(第4回)</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回で行った古代米の穂刈り体験は、第4回の古代食クッキングにもつなげることができ、学んだ内容を別の活動でも活かすことで、さらに理解を深めることができた。</li> <li>・一緒に参加した保護者にも興味深い内容であった。</li> <li>・土器を実際につくったり、市内の遺跡や古墳を見学したりして、参加した部員が考古学や地元の文化財を身近に感じるきっかけとなった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考古学の世界をより深く学ぶため、当事業について対象や講座回数の見直しを行う必要がある。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(ナイトミュージアム事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが歴史資料館や図書館を身近に感じるためのイベント。			
日時	令和2年2月1日(土) 18時30分～19時30分	会場	歴史資料館・図書館・中会議室・ギャラリー	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係・図書館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・ <u>TV</u> ・視察受入・その他(学校安心メール・教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>・参加人数 50人(市内在住の小学生)          内容: 50人の子ども達が、歴史好きのイタズラおぼけに乗っ取られてしまった夜の図書館と歴史資料館から脱出するゲームに参加。          【歴史資料館ミッション】歴史資料館内で展示物に関するクイズ、資料館内に隠した物を持ってくるミッション、かざぐるまさがし、を実施。          【図書館ミッション】図書館であらかじめ指定された4冊の絵本を探し出し、絵本の頭文字から「ふなばる」の暗号を読み解くミッションを実施。          【最終ミッション】各ミッションをクリアし手に入れた馬具カードを、馬の絵に正しい位置にはるミッション。          全てのミッションをクリアし、館から脱出する。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>アンケートは保護者に実施した。          ・付いて来ないように子どもから言われて、中会議室で待ちましたが子ども達がワクワクしているのが伝わってきました。とてもいい企画だと思います。          ・今後も子ども達のための楽しいイベントをお願いします。</p>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>・いつもとは雰囲気違う夜の図書館と歴史資料館を探検してもらうことで、図書館と歴史資料館の存在を知ってもらい身近に感じてもらうことができた。          ・ミッションに「船原古墳」を関連させることで、子ども達に船原古墳を知ってもらうきっかけになった。          ・歴史資料館に初めて来たという参加者や久しく来ていなかった参加者もあり、歴史資料館PRの良い機会になった。</p>			
課題	<p>・図書館と歴史資料館をより楽しんでもらい親しみを感じてもらうために、内容を改善する。</p>			

平成31年度文化芸術事業報告書(歴史資料館見学事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【小中学校の社会科見学及び施設見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花鶴小学校6年生「総合的な学習」…令和元年6月14日・6月18日、児童117名＋引率5名、計122名</li> <li>・古賀東小学校2年生「施設見学」…令和元年6月20日、児童79名＋引率4名、計83名</li> <li>・古賀西小学校2年生「施設見学」…令和元年6月25日、児童102名＋引率4名、計106名</li> <li>・古賀中学校1年生「リーパスウオーク」…令和元年9月5日、児童199名＋引率14名、計213名</li> <li>・花見小学校3年生「古い道具と昔の暮らし」…令和元年11月29日、児童97名＋引率4名、計101名</li> <li>・舞の里小学校3年生「古い道具と昔の暮らし」…令和元年12月17日、児童49名＋引率6名、計55名</li> <li>・小野小学校3年生「古い道具と昔の暮らし」…令和2年1月16日、児童67名＋引率4名、計71名</li> <li>・千鳥小学校3年生「古い道具と昔の暮らし」…令和2年2月20日、児童54名＋引率3名、計57名</li> </ul> <p>○小学校7校、中学校1校…計8校(808名)</p> <p>【一般団体の見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良交通株式会社…令和元年5月11日、32名</li> <li>・コスモス市民講座…令和元年7月10日、14名</li> <li>・いとしま市民大学…令和元年10月10日、40名</li> <li>・SBS学苑パルシェ校…令和元年11月13日、23名</li> <li>・那珂川市社会福祉協議会…令和元年11月21日・11月22日・11月26日・11月27日、計185名</li> <li>・コガジョ塾…令和元年12月22日、32名</li> <li>・九州産業大学…令和2年2月15日、20名</li> </ul> <p>○一般団体見学…計7団体(346名)</p> <p>歴史資料館見学者数合計 1,154名</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・古賀市内の小中学校が見学し、郷土の歴史や古民具・農具について実物を見ることで歴史の学習の理解を深めた。			
課題	・小学校の社会科見学では、「古い道具と昔の暮らし」の講義と展示物の見学を実施しているが、さらに学習の理解を深めるために、学校の要望等に合わせながら、実際に道具に触ったり体験したりする活動も取り入れたい。			

平成31年度文化芸術事業報告書(歴史資料館パスポート事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが考古や古賀の歴史について学ぶ機会を提供する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象 (複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	下記の通り		担当	文化課文化振興係
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 HP及びTwitter ポスター及びチラシ 新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分 (複数可)	講演会 イベント(祭りやコンサート等) 講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>学校の長期休暇中、小中学生を対象に歴史クイズや昔の遊びなどの体験を通して、歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を学ぶ。</p> <p>●夏休みれきし体験パスポート 期間:令和元年7月20日(土)~8月25日(日) のべ利用人数:647人(パスポート発行数 628枚)</p> <p>●冬休みれきし体験パスポート 期間:令和元年12月24日(火)~令和2年1月13日(月) のべ利用人数:76人(パスポート発行数 76枚)</p> <p>●春休みれきし体験パスポート ※新型コロナウイルスの影響により中止。</p>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 保護者にアンケートを実施した。 ・ゲーム感覚で楽しく学ぶことができていた。 ・パズルやすごろくなど、子供が楽しみながら遊べるものが多かったので、あきることなく学べた。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・就学前から高校生までも幅広い子どもが利用した。各長期休暇で、昨年より利用者が増加していることから、当事業の認知度と子ども達の歴史への関心が高まっていると感じた。 ・親子で来館する人が増加した。			
課題	・当事業についてさらに広く周知を行う。特に、歴史資料館から距離がある小学校の子ども達に来館してもらえるように工夫する。			

平成31年度文化芸術事業報告書(聞き取り調査事業)

	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化 芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	高齢者に昔の話を聞くことで、古賀の歴史資料として保存を行う。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・ <u>シニア世代</u> 全年齢・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	<p>今年度は主に戦時中の生活についての聞き取り調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦時中の生活について…実施日:令和2年1月15日(水) 対象者1人(小竹)[場所:対象者自宅]</li> <li>・幼少期から戦時中の生活について…令和2年3月6日(金) 対象者1人(新宮町 幼少期は古賀市谷山)[場所:対象者自宅]</li> <li>・戦時中の生活について…令和2年3月10日(火) 対象者1人(日吉)[場所:対象者自宅]</li> <li>・戦時中の生活について…令和2年3月19日(木)、27日(金) 対象者1人(青柳)[紙に記入し答えていただいた]</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】  実施なし。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】  ・令和2年は戦後75年になる。戦争体験者などが次第に少なくなり、戦争の記憶の風化が危惧されている。戦時中を古賀で過ごした方々から、当時の生活の様子、食べていたものや衣服、仕事などを聞き取りした。			
課題	・戦争を体験した世代に、戦時中の生活や町の様子を、継続して聞き取りを実施していく。 ・まだ聞き取りを行っていない地域に、聞き取りを行う。			

平成31年度文化芸術事業報告書(船原古墳等公開活用事業(パネル展))

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳等についてパネル展を開催することで、市内外に古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り		会場	下記の通り
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数		担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他(アクロス福岡広報)			
区分(複数可)	講演会 <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>船原古墳に関するパネルを展示した。</p> <p>「船原古墳遺物埋納坑調査の最前線2018—2019」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●歴史資料館展示室 期間:令和元年7月4日(木)～令和2年2月29日(土)</li> <li>●市役所2階市民ホール 期間:令和元年7月10日(水)～7月22日(月)</li> <li>●アクロス福岡「ホワイエ」 期間:令和元年9月23日(月)～9月29日(日)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	実施なし。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	・船原古墳の最新情報パネルを、アクロス福岡という人が集まりやすい場所に展示することで、市内だけでなく市外の方にも広く船原古墳の存在をPRすることができた。			
課題	・パネルの内容が初心者には難しいものもあるので、歴史の初心者でも分かりやすい基本情報のパネルと合わせて展示するなどの、展示の工夫をする。			

平成31年度文化芸術事業報告書(出張歴史資料館事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市内イベントに参加することで、市内外に歴史資料館や古賀の歴史を周知する。			
日時	下記の通り	会場	下記の通り	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	下記の通り	担当	文化課文化振興係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他(教育委員会Facebook)			
区分(複数可)	<u>講演会</u> ・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>歴史資料館をもっと多くの人に知ってもらうために、アウトリーチ活動として今年度初めて実施した。市内のイベント等に参加し、主に歴史資料館と船原古墳のPRを行った。</p> <p>●健康福祉まつり                  実施日:令和元年10月6日(日) [場所:サンコスモ古賀]                  内容:船原古墳の基本情報を紹介するパネルと、サンコスモ古賀で発行中の「プレミアム商品券」に掲載された船原古墳出土品「金銅製歩揺付飾金具」のレプリカを展示した。また、古代衣装を着て、写真を撮れるフォトコーナーを設けた。</p> <p>●歴史資料館inサンリブ古賀店 [場所:サンリブ古賀店イベント会場]                  実施日:[パネル展示]令和元年10月25日(金)~11月10日(日)                  【杏葉づくり】令和元年11月10日(日)①10時~12時 ②13時~15時30分                  参加者:大人3人、子ども8人 計11人                  内容:船原古墳の基本情報や出土遺物を紹介するパネルと馬具を装着した馬の模型を展示した。また、「夏休み子ども歴史講座」で実施した杏葉づくりを、大人にも楽しんでもらおうと体験教室を実施した。</p> <p>●まつり古賀                  実施日:令和元年11月17日(日) [場所:ニビシ醤油]                  内容:船原古墳の基本情報を紹介するパネルと出土遺物のレプリカを展示した。古代衣装を着て、写真を撮れるフォトコーナーも設けた。また、市史編さんに関するアンケート調査、子ども向けに狩猟体験と勾玉づくりを実施した。</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい展示で、興味を持って体験できるコーナーがよかった。</li> <li>・またこのような体験するイベントがあったら参加したい。</li> <li>・古賀にこのように素晴らしいものがあると知らなかった。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史資料館を知らなかった人に、歴史資料館を知ってもらえるきっかけとなった。</li> <li>・健康福祉まつりやまつり古賀で設けたフォトコーナーは、小さな子どもを持つ保護者に好評だった。</li> <li>・「国史跡船原古墳」を広くPRできた。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに歴史資料館の存在や実施している事業、古賀の文化財を知ってもらうために、活動の場を広くすることを検討していく。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(船原古墳等公開活用事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳等について速報展を開催するなど調査成果を公表することで、市内外に古賀の歴史を周知する。			
日時	平成30年3月29日(木) ～5月23日(水)	会場	リーパスプラザこが 歴史資料館	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	速報展の入館者数1,444人	担当	文化課文化財係	
外部発信(複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分(複数可)	<b>講演会</b> ・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・ <b>講座</b> ・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳の調査成果速報展の開催</li> <li>・船原古墳の講演会の開催</li> <li>・船原古墳パネル展の開催</li> <li>・船原古墳出土品復元CGの作製</li> <li>・出前講座等、講座の開催</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開している情報が、難しい内容となっているものが多い。資料館利用者の年代、そして歴史知識の習熟度等に差があるため、平易な内容で情報提供を行う必要がある。</li> <li>・船原古墳の認知度はまだまだ低く、公開、そして周知などの手法について、更に検討を加え、発信していく必要がある。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(船原古墳等調査整備事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	船原古墳等について調査及び整備を進めることで、歴史的価値を確立し、古賀市の宝として保全を図る。			
日時	随時		会場	-
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢 <b>その他</b>			
参加人数	-	担当	文化課文化財係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳出土品の土やサビ等を取り除くクリーニング作業</li> <li>・船原古墳出土品の実測や写真撮影などの記録化作業</li> <li>・船原古墳出土品の最新技術を利用した調査及び記録化作業</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳出土品のクリーニング作業、そして記録化作業は、当初の予定通り完了することができた。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地の整備、そして活用などについて今後検討する必要がある。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(遺跡発掘等事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を守る	長期	文化財の保存、継承、整備を行います
目的	文化財の保全を目的として、土地の開発を行う際、文化財包蔵地の確認、発掘調査等を実施する。			
日時	随時		会場	-
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高)・子育て世代・シニア世代・全年齢 <b>その他</b>			
参加人数	-		担当	文化課文化財係
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開発に伴う埋蔵文化財取扱いに関する事前協議など</li> <li>・埋蔵文化財の確認・試掘調査の実施と成果の報告</li> <li>・本発掘調査の実施と出土品の整理作業など</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開発に伴う事前協議、確認・試掘調査は適切に実施できた。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船原古墳以外の文化財等の周知化は十分にできていない状況で、船原古墳と関係性を持たせて保全などを進め、周知化を行う必要がある。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(第5回生涯学習笑顔のつどい)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	第2次古賀市生涯学習基本計画に基づき、生涯学習振興の意義や目的を市民と共有し、ともに考え学ぶ場として、「古賀市生涯学習笑顔のつどい」を開催することにより、さまざまな人や団体が育ちあい、つながりあう地域社会を創造する、笑顔かがやく生涯学習社会の実現をめざす。また、生涯学習・社会教育に関する個々の活動が交流し、人と人、人と地域、人と活動がつながり、その活動が新たな活動を生み出し、既存の活動を広げていく仕組みを構築する。			
日時	平成30年9月2日(日) 10:00~12:00	会場	リーパスプラザこが(古賀市交流館) 多目的ホール	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢・その他</b>			
参加人数	約151人	担当	生涯学習推進課社会教育振興係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	<b>講演会</b> ・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>活動発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カチカチ会:古賀の民話等を題材とした、大型紙芝居の発表。</li> <li>・なないろハーモニー:多世代による合唱。</li> </ul> <p>実践報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀すたいる:古賀市選挙管理委員会及び市内飲食店等と協働して実施している「せんきょ割」という取り組みを中心とした報告。</li> <li>・青柳校区通学合宿:青柳小学校の5、6年生を対象にPTCAや育成会役員のOBを中心とした組織と地域コミュニティとの協働で運営されている青柳校区の通学合宿に関する発表。</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般の方(所属団体のない人)へ、伝わりにくい。特に子育て世代や、40代、50代の参加を増やしたい。</li> <li>・テーマが不明確である。また、地域の力の向上や地域活動の活性化につながっているかの検証までは実施できていないことも課題である。</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書（コスモス市民講座）

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期	文化芸術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	社会の成熟化に伴い、幅広い年代の人々の学ぶ意欲が高まっている。 人々が生涯のいつでも自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価されるような生涯学習社会の実現をめざしている。 その一環として、「市民が主体となって学びあい、教えあい、高めあうことにより、心豊かに学び続ける人が育つまちづくり、仲間づくりに貢献すること」を目的に市民講座を開催する。			
日時	令和元年6月～令和2年1月	会場	・リーパスプラザこが「交流館」 ・" " "中央公民館" 他	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生</u> ・小中高大・ <u>子育て世代</u> ・ <u>シニア世代</u> ・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	受講生・一般市民 1,211人	担当	生涯学習推進課公民館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>HP</u> 及びTwitter・ポスター及び <u>チラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	<u>講演会</u> イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	【公開講座】年3回・・・講演2回、市民講座発表1回 延計237人 ※市民講座の開・閉校式に併せ開催し、関係する「展示」も毎回一定期間、行った。 【連続講座】12講座(全3回)・・・古賀の文化財、歌、オリンピック、健康生活、農業体験、防災など 延計613人 【1日講座】20講座・・・家庭菜園、ライフプラン、郷土料理、工場見学、リフォーム術、消費者トラブル解決、源流を訪ねる旅など 延計361人			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・現代課題に即した講演で、講師のユーモアある語り口に、感動した。出来ることから始めたい。 ・座学ばかりでなく、体験できる講座が多いので楽しく、明日から家でも出来そうです。 ・古賀に長く住んでいるが、初めて知ることが多く、とても興味深い内容であった。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・【公開講座】では、「人生100年時代をどう生きるか」という課題を、個々の人生に照らし考えるきっかけや、社会に貢献する人となる意義を、参加者にしっかりと伝えることができ、アンケートでも高い評価を得た。 ・【定期講座】は、歌や健康に関する講座が人気であり、総じて市民の健康意識の更なる高揚にも繋がった。 ・【1日講座】は、かなりの講座数を確保し、メニューも豊富に準備をし、幅広く学習の機会の提供が出来た。			
課題	・市民講座事業も15年を超え、地域課題解決型など、より良い事業への見直しや磨きをかける必要がある。 ・市民講座の受講後、学習意欲の継続や活躍の場の情報提供を、関係団体等と連携しながら、さらに進めていく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(わくわくフェスタ))

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した 学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事 業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸 術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸 術に触れる機会を提供します。
目的	青少年健全育成のため、古賀市内で活動している青少年育成団体・古賀市外で古賀市内の子 どもたちが活動している青少年育成団体が集い、子どもたちのイベントを実施することにより、子ども たちに体験の場を設ける。また、企画運営をととして、育成団体の連携を深め今後の活動に活か していく。			
日時	11月25日 日曜日 10時から15時	会場	リーパスプラザこが 市立球技場 他	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	ステージ発表:11団体・体験・模擬店: 27団体・ボランティア:3団体 参加者:1,500名	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信 (複数可)	広報 <b>及び</b> 行事予定表・HP <b>及び</b> Twitter・ポスター <b>及び</b> チラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント <b>(祭りやコンサート等)</b> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央公民館大ホールにて、オープニングイベント(開会行事及びアトラクション:玄海古賀太鼓)を 開催し、引き続きダンス・演奏等の日頃の成果を披露する子どもたちによるステージ発表。</li> <li>・リーパスプラザ大ホールでのイベントは古賀中学校生徒会による司会にて進行。</li> <li>・交流館では、マジック・工作・楽器・キャンプ体験・もの作りを実施。</li> <li>・模擬店にて、うどん・カレー等を販売。</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな体験をすることができてよかった。(参加小学生)</li> <li>・親子で家でもできそうな体験ができた。作成キットを頂いた。家で作ってみる(参加保護者)</li> <li>・毎年ステージ発表に出させてもらっているが、このような発表の場はありがたい。(ステージ発表 代表者)</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 <ul style="list-style-type: none"> <li>○古賀市内の青少年育成団体が集まり、官民共同の事業となっている。</li> <li>○ステージ発表の順番を変えることで、観覧者に複数の団体の発表を観てもらうことができた。</li> <li>○当日、雨天のため屋内のみでの開催となったが、これまでのつながりもあり、団体間での協力で 滞りなく実施ができた。</li> <li>○市内で活動している団体の新たな参加(3団体)があった。</li> </ul>			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たに参加を希望する団体はあるが会場が限られているため会場の工夫が必要。</li> <li>●内容が固定化しているという声もあり、今後の開催内容に工夫が必要。</li> <li>●ステージ発表についての工夫が必要。(大ホールの使用を続けるのかを含め)</li> </ul>			

平成31年度文化芸術事業報告書(青少年活動支援事業(コスモックスまつり))

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	長期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切にした文化芸術活動を目指します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	青少年の居場所として音楽スタジオやダンススタジオを備えている千鳥児童センターで、その利用者が自発的にイベントを企画、実施することにより、日頃の練習の成果の発表及び交流の場とする。			
日時	9月29日 日曜日 13時から16時	会場	千鳥児童センター(GOSMOX) 古賀市千鳥3丁目3-7	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	22名(バンド:10組 ダンス:3組) 57名(見学者)	担当	青少年育成課千鳥児童センター	
外部発信 (複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・ <u>IR及びTwitter</u> ・ <u>ポスター及びチラシ</u> 新聞・TV・視察受入・その他)			
区分 (複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	センターを利用する高校生が中心になり、企画・立案から当日実施までの一連の流れを行う。			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・準備の時間が限られていたが、協力し開催できた。 ・OBや、先輩に教えてもらいながら、当日発表ができた。 ・児童センターでの活動を知る事ができ良かった。(観覧の保護者)			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ○バンド演奏、ダンスの披露することで、センターを利用する小・中学生、OBといった、児童センターを利用する異年齢交流を図ることができた。 ○企画～運営まで、イベントのすべての行程を行うことで「企画力」「調整力」「協調性」などの個々の能力開発に期待がもてる。 ○昨年度から小中学生もステージ発表ができるような内容に変更し、今年度は小中学生合同のグループができ、縦のつながりができた。 ○施設利用また観覧のマナーについては、幕間で声掛けし、働きかけを行った。 ⇒児童センターを利用している一人ひとりがお互いに声掛けをすることで、マナー向上につながっている。			
課題	●施設の利用、観覧マナー向上への働きかけは継続的に必要。 ●小中学生の参加が増えるような、内容に工夫はさらに必要。			

平成31年度文化芸術事業報告書(青少年活動推進事業(アート教室))

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機関との連携を図りながら、子どもたちの視点を大切に文化芸術活動を目指します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	土曜日の子供達達の居場所づくりを主目的に、青少年の体験活動の推進の一環として、主に工作をとおして子供達達の創造性を育む。			
日時	毎月 第2土曜日 10時から12時	会場	リーパスプラザこが 交流館 102 ほか	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <b>学生(小中高大)</b> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	小学生:136名・指導大学生:47名	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <b>講座</b> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>4月13日 「親子DE大学美術館に行こう！」 場所:九州産業大学美術館</p> <p>5月11日 「作って遊ぼう①！」</p> <p>6月8日 「夢のお家づくり～お菓子の箱や牛乳パックを使って自由に作ろう～」</p> <p>7月13日 「未来を描こう！大画面アート」</p> <p>8月24日 「チビッ子大学in古賀2019 人物画を書こう！」</p> <p>9月14日 「オリジナル洋服を作ろう！」</p> <p>10月19日 「親子DE藍染をしよう！(親子体験)」</p> <p>11月9日 「作って遊ぼう②！」</p> <p>12月14日 「年賀状を作ろう！」</p> <p>1月11日 「はりこDEランタン」</p> <p>2月8日 「名画マスター」</p> <p>3月14日 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ではできない体験ができてよかった。(参加小学生)</li> <li>・大学に初めて行った。また、行く機会があったら参加したい。(参加小学生)</li> <li>・藍染体験は、初めてでした。子どもよりも自分が楽しめました。このような場があるのはいいことだと思います。(参加保護者)</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<p>○九州産業大学の学生が、工夫を凝らし、限られた時間の中で効果的な指導が行われ、好評を得ている。</p> <p>○大学生と一緒に活動することで、日常にない世代間の交流を図ることができる。</p> <p>○4月「親子企画」として大学美術館へ美術館観覧を行い、親子で大学見学も含み実施。10月「親子企画」として藍染体験を実施。大学美術館見学・藍染体験親子で体験することで、親子の交流、またアート教室事業を知らない保護者や事業内容を知らない保護者へのPRとなった。</p>			
課題	●小学生の6年間は、経験や体験に年齢差があるので、実施内容の工夫が必要。			

平成31年度文化芸術事業報告書(青少年音楽活動支援事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の個性を 起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極的に市内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	平成2年に開催された「とびうめ国体」を契機に誕生した「小野小学校マーチングバンド」を前身とする古賀市内の小学生を対象として、音楽に親しめる環境を提供する「古賀キッズブラス」を支援する。			
日時	毎週火・木曜日	会場	小野小学校 せんだんホール	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	9名	担当	青少年育成課青少年育成係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	4月25日	楽器お手入れ講習会(小野小学校図工室)		
	6月8日	ししぶ児童センター 愛称おひろめ会 演奏(ししぶ児童センター)		
	7月30日	夏休み「楽器体験会」		
	8月8・20・27日	(リーパスプラザこが 交流館)		
	10月6日	古賀市健康福祉まつり ステージ発表(サンコスモ古賀)		
	10月22日	児童館フェスティバル 出演(天神大丸エルガーラ)		
	11月2日	古賀西小学校文化祭 演奏(古賀西小)		
	11月10日	野幸山幸小野まつり(小野小)		
	11月25日	古賀市子どもわくわくフェスタ「楽器体験会」(リーパスプラザこが)		
	12月1日	ソロコンテスト(福岡市博多小)		
	12月20日	クリスマス会(小野小)		
	1月19日	小学生管楽器演奏会(福岡市南市民センター)		
2月2日	スチューデントジャズフェスティバル(福岡市西区市民センター)			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・楽器体験では、友だちに楽器の吹き方など、教えることができて楽しかった。(児童) ・様々な発表の場で、自分たちの発表を披露することができたことに感謝し、またいろいろな団体の演奏を聴くことは貴重な体験につながっていると思う。登録児童も少ないので、もっとPRを行いたい。(保護者)			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ○小学生が音楽に親しめる環境を提供し、豊かな情操を育むことができる。 ○市内で行われるイベント等に参加することで、イベントを盛り上げる一助となっている。 ○部員募集・団体の活動PRを兼ねて「楽器体験会」を開催。⇒部員の増加にはつながっていないが、PRの場を作りたい。			
課題	●部員の確保が困難になっている。部員募集の方法に工夫が必要。			

平成31年度文化芸術事業報告書(図書館まつり事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	幅広い年齢層の市民、利用者に読書活動の普及と図書館利用の促進を図る。			
日時	10月25日(金)～10月27日(日)		会場	交流館多目的ホール 図書館他
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	イベント参加人数	675人	担当	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	<b>広報</b> 及び行事予定表・HP及びTwitter <b>ポスター及びチラシ</b> <b>新聞</b> ・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	<b>講演会</b> <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> 講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【図書館まつり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックリサイクル(ロビー) 図書館で除籍した本を利用者に提供。</li> <li>・ぬりえコンテスト ぬりえの募集をし、ギャラリーに掲示。優秀作品には図書カードをプレゼント。</li> <li>・「移転開館25周年の歩み」パネル展</li> <li>・図書館クイズ パネル展の内容から出題。正解者の中から図書カードをプレゼント。</li> <li>・子ども図書館員</li> <li>・小学生むけおはなし会</li> <li>・読書講演会(トークショー) 移転開館25周年を記念し、直木賞作家東山彰良氏によるトークショーを開催。</li> </ul>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	・直木賞作家の講演が聞いて良かった。このような著名な作家をもっと呼んでほしい。(読書講演会)			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	移転開館25周年を記念した事業を図書館まつりにおいて実施。直木賞作家によるトークショーや移転開館した図書館を振り返るパネル展などを実施し、改めて読書への関心や図書館への親しみを多くの市民に持ってもらうことができた。			
課題	著名な作家による講演会は市民の要望も多く、読書への関心を高めるきっかけになり、毎年1回程度の開催が望ましいが、講師料が高額であり、難しくなっている。			

平成31年度文化芸術事業報告書(読書活動促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民や読書ボランティアに対して、講座や講演会を開催し、市民の多様な学習機会を提供・支援し、読書活動の促進を図る。			
日時	4月20日(土)他		会場	リーパスプラザこが 歴史資料館中会議室他
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	437人		担当	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	<b>広報及び</b> 行事予定表・HP及びTwitter・ <b>ポスター及びチラシ</b> ・ <b>新聞</b> ・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	<b>講演会</b> ・ <b>イベント(祭りやコンサート等)</b> ・ <b>講座</b> ・ <b>人材育成</b> ・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>読書講演会及び講演会等を開催し、読書の楽しみを拡げたり、読書活動の推進を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども読書の日イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>「えいごでおはなし会」 54人</li> <li>「やってみよう!子ども科学実験」 63人</li> </ul> </li> <li>・「本とあそぼう全国訪問おはなし隊(講談社)」 63人</li> <li>・読書ボランティア養成講座(読み聞かせの講義・実技) 2回 延べ34人</li> <li>・夏休み小学生向けプログラミング教室 28人</li> <li>・東医療センター連携講座「図書館で学ぶがんシリーズ 肝臓病について勉強しよう!」 41人</li> <li>・図書館まつり期間中の読書講演会「直木賞作家東山彰良氏によるトークショー」 110人</li> <li>・ビブリオバトル IN 古賀市立図書館 13人</li> <li>・暮らしの講座「野菜づくりのコツと裏ワザその5」 31人</li> </ul> <p>など</p>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変わかりやすかった。(東医療センター連携講座)</li> <li>・楽しかったです。読んでみたくなる本が何冊もあった。(ビブリオバトル)</li> <li>・おもしろくてとてもためになった。来年も楽しみにしています。(暮らしの講座)</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	暮らしの講座「野菜づくり」や「医療講座」を実施したり、ビブリオバトルなど参加型の講座を実施することで、利用者のニーズを広げることができた。			
課題	参加者が少ない事業の他に、継続して行っている講座についても見直しを行い、新たな市民のニーズや地域の課題に対応した情報提供等ができるように計画していく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(セカンドブック事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進めます。
目的	読書に対する子どもの興味・関心を高め読書好きな子どもを育成すると共に、保護者が子へ本の読み聞かせをすることでお互いに心豊かな時間を過ごし絆を深める一つの機会として家読の推進を目的とする。			
日時	毎月3歳児健診実施時	会場	サンコスモ古賀	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	引換券送付人数:564人 配布人数:473人(引換率 83.9%)	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	【セカンドブック配布事業】 3歳の誕生日を迎える子どもと保護者に絵本の引換券を送付し、サンコスモ古賀で開催する「3歳児健診」終了後に1冊プレゼントする。更に、読書のきっかけづくりや読書の習慣をつけてもらうため「セカンドブックのしおり」を一緒に配布し、本を通じて親子での豊かな時間がもてるように役立てていただくようにした。			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 3歳児健診時に配布し、平成31年度は配布率は83.9%となり、多くの親子に手渡しすることができた。(3月は新型コロナウイルス感染症対策により未実施) 普段から読み聞かせをされていることがうかがえる家庭も多かったが、子どもが喜んで絵本を持ち帰る様子が見られた。 同封している「3歳向けおすすめの本のリスト」は保護者の関心も高く、また、配布の際に図書館への来館を案内することで、親子に対する読書のきっかけづくりになっている。			
課題	絵本の配布で終わらせず、継続的な読書習慣への働きかけが必要である。 未配付の方への対応及び新型コロナウイルス感染症拡大により中止になった月もあり、今後は対策を行いながら健診会場と図書館で事業を継続する必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(子ども図書館員事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した 学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に 触れる機会を提供します。
目的	図書館の仕事を体験することで、図書館に対する理解、関心を高める。また、図書館が身近なものとなることで、読書の促進につなげる。			
日時	10月26日(土) 10時30分～14時		会場	図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	6人	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	<u>広報及び</u> 行事予定表・ <u>HP及び</u> Twitter・ <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・ <u>講座</u> ・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	図書館についての説明後、館内見学、図書館業務体験を行った。 学年別参加者数:4年生 5人、6年生 1人 ※図書館まつり期間中の実施			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	・返却本の配架を体験し、使いやすい書架を保つことの大切さを学んだ。 ・バックヤードを見学し、蔵書数の多さや職員の働く様子等を知ることができた。 ・他校の参加者と交流できたことが楽しかった。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	資料の貸出～返却～配架等の一連の流れを体験したことで、より良い利用の仕方を考えてもらう 機会となった。 作業中に読みたい本と出会う等、新たな読書意欲が喚起されていた。			
課題	応募数が若干少ない(募集人数と同数)ため、毎年の実施については検討する必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(読書ノート事業)

計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	子どもたちが市立図書館や学校図書館を利用するきっかけとなるよう、また、本に親しみ、楽しむことで、豊かな心や生きる力を育むことができるよう、読書歴を記録していくことができる読書ノートを配布し子どもの読書活動の推進をしていく。			
日時	4月17日(水)青柳小学校 4月18日(木)花鶴小学校 4月23日(火)小野小学校 4月24日(水)花見小学校 4月26日(金)千鳥小学校 5月9日(木)舞の里学校 5月14日(火)古賀東小学校 5月15日(水)古賀西小学校 2月5日(水)県立古賀特別支援学校	会場	各市立小学校 県立古賀特別支援学校	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高大)</u> ・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	市立小学校に通う1年生:約600人 県立古賀特別支援学校1年生:31人	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	【小学校1年生への読書ノート配布事業】 市内新小学1年生を対象に、市立図書館及び学校図書館で借りた本の書名や作者、感想等を記録することができる読書ノートを作成、配布した。1年生におすすめの本を選び、リストも掲載した。 配布については、各小学校へ市立図書館司書が出向いて、おはなし会を実施した上で行った。希望する学校へは、図書館マスコットキャラクターのことちゃん(着ぐるみ)から読書ノートをプレゼントした。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 市立小学校8校へ出向き、おはなし会を行った後、読書ノートを合計約600冊配布した。配布後、市立図書館で借りた本の記録シールをもらう子どもの姿が見られた。 古賀市内の県立特別支援学校に通う新1年生へも配布することができた。(31冊)			
課題	入学直後の慌ただしい中での実施だったので、時期については検討したい。 子ども達の市立図書館での読書ノートの活用の様子を見ながら、今後より望ましい小学生対象の市立図書館への誘いを検討したい。			

平成31年度文化芸術事業報告書(小学校親子読書活動促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	家庭における読書活動の重要性を認識すると共に、仲間と共に活動することで、更なる読書の活発化を図る。			
日時	親子読書会:各小学校で随時 古賀市親子読書のつどい 令和元年1月19日(土) 13時30分~15時	会場	定例親子読書会:各小学校にて実施 古賀市親子読書のつどい:交流館多目的ホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・ <u>学生(小中高)</u> ・ <u>子育て世代</u> ・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	会員数:148人 つどい参加人数:157名	担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・HP及びTwitter <u>ポスター及びチラシ</u> ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	【定例親子読書会】各小学校で随時活動 8小学校にあり 会員数(児童数):81人 各学校で読書会を実施したり、講師を招き読書から発展した活動を行った。 【古賀市親子読書のつどい】 ・読書体験発表 ・おすすめの本の紹介等			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・活動が楽しまれていた。合同読書会を特に楽しみにしている読書会が多かった。 ・最終3月の締めめの活動ができなかったことを どの読書会も残念がっていた。			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 小学校児童や保護者に市内各小学校で行う親子読書会への参加を促し、親子で一緒に本を読む時間を持つことや読書の楽しさにふれたり、仲間と共に活動することで読書の幅を広げ、深めることができた。 つどいでは、参加者全員がおすすめの本を紹介したり、手遊びや体操を行い、有意義な時間を過ごすことができた。			
課題	共働き世帯の増加や少子化により年々減少している会員数は前年度とほぼ同じ状況であった。会員が集まらない学校もあり、事業への参加負担等が増大しているため、令和2年度以降の市の事業としては見直しを行い廃止することとなった。今後、活動を続ける読書会に対して、図書館としてできる支援を考えていく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(中学生読書サポーター事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、 地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校 と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化 芸術に触れる機会を提供します。
目的	読書の大切さや面白さを子ども達同士で伝え合い、校内や公共図書館内で発信することのできる「中学生読書サポーター」を養成し、読書習慣の定着や読書環境の充実を図る。			
日時	養成講座:3日間 8月1日(木)、8月7日(水)、 8月8日(木) 学校や地域での活動は各自	会場	養成講座:図書館他 活動:各学校 各地域	
対象 (複数可)	幼少期(就学前) <u>学生(小中高大)</u> 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	中学生 4人	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter <u>ポスター及びチラシ</u> 新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・ <u>人材育成</u> その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【中学生読書サポーター養成講座】</p> <p>第1回 8月1日 開講式、館内見学、図書館の仕事体験、読み聞かせ講座 第2回 8月7日 読み聞かせ、わらべ歌練習、おはなし会プログラム作成 第3回 8月8日 おはなし会実演、閉講式(終了証授与) 講師:「古賀子どもの本の交流会」の皆さん</p> <p>事業終了後、校内、公共図書館内、地域等において読書活動の普及活動を行う。</p>			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>・読み聞かせ講座を受けて、絵本の持ち方などがアドバイスにより上達し、自信がたった。</p> <p>・今回の講座はこれから役立つと思った。読んであげる側の事を知り、本を選ぶ大切さを教わった。</p> <p>・前の方に座ってくれていた女の子が興味しんしんに話を聞いてくれたのでとてもうれしい気持ちになった。</p> <p>【対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>「福岡県子どもの読書活動推進事業」の補助を受けながら、中学生読書サポーター養成講座を実施し、「おはなし会」について取り組み、充実した内容であった。 図書館の事業「小学生むけおはなし会」や青少年育成課の事業「子どもわくわくフェスタ」の実演にサポーターを活用した。</p>			
課題	参加者が募集6名に対し4名と少なく、広がりが見られなかった、個人としての成長は見られたものの、もっと活動の幅を広げるような支援ができないか。養成した中学生読書サポーターの活躍の場を提供しながら、市内の高校等との連携を含め、今後は幅広いYA(13歳～19歳)向けのサービスを模索したい。			

平成31年度文化芸術事業報告書(学校図書館・公共図書館相互貸借事業)				
計画該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	中期	近隣都市との広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかします。
目的	図書館利用者に対し、インターネット横断検索を利用した相互貸借を行うことで、国・県・市の公共図書館の図書資料を有効活用し、必要とされる情報及び資料を提供する。			
日時	随時		会場	古賀市立図書館⇄他市図書館
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数			担当	文化課図書館係
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事</u> ・定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共図書館ネットワークを使い、横断検索で資料の検索を行い、公共図書館間相互に貸借を実施。</li> <li>・利用者からのリクエストのうち、自館に所蔵がない資料について、他館にその利用を申込み、利用者に提供する。</li> <li>・市立図書館から小中学校への貸出冊数:493冊(年間)</li> <li>・学校図書館の市民開放用一般図書の配本を実施:約1か月40冊以内。貸出冊数:2,797冊(年間)</li> <li>・国・県・市の公共図書館ネットワークを活用し、相互貸借を行う。 相互貸借数:2,909件(年間)</li> </ul> ※学校図書館ネットワーク(e-slip)は平成31年度より学校教育課へ所管替え			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	.			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	市立図書館に所蔵のない資料を他公共図書館等と貸し借りすることで、限られた予算の中で図書資料の有効活用ができた。 情報化社会に対応したインターネットによる相互貸借を活用することで、利用者の利便性向上を図ることができた。			
課題	他県から資料を借受け配送してもらう場合、現在、配送料は本館が負担しているため、利用者負担について検討する必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(視聴覚資料利用促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	市民・図書館利用者に対して、図書館が所蔵している視聴覚資料の上映を行うことで、作品を楽しく鑑賞してもらうことや映画の楽しみを知ってもらう。			
日時	名画会:第2土曜日(年11回) 子ども映画会:第2日曜日(年6回)	会場	歴史資料館中会議室	
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数	名画会:393人 子ども映画会:89人	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分 (複数可)	講演会・ <u>イベント(祭りやコンサート等)</u> ・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	図書館が所蔵している視聴覚資料(上映許諾権付)を「名画会」「子ども映画会」として上映。上映にあたっては、参加者のニーズと上映権の許諾を考慮して作品や文化的価値がある作品、評価が定まった作品を選んだ。 【名画会】第2土曜日 14時～開催 各月1回 年間11回 【子ども映画会】 14時～開催 年間6回 ※3月は新型コロナウイルス感染症対策で休館のため未実施			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 名画会については、介護支援課の高齢者外出促進事業の対象イベントとしており、昔見た作品が身近に鑑賞できるのを楽しみにして多くの方が参加している。10月には、男女共同参画係と共同で開催し、参加者の幅が広がった。 子ども映画会については、長期休暇中を中心に年6回開催したが参加人数が減少する結果となった。 上映後は上映作品や作品に関連した図書資料の貸出が増加し、貸出促進を図ることができた。			
課題	名画会については高齢者や障害者など全ての方が安心して参加できるように配慮した会場設営が必要となっている。子ども映画会は年々参加者が減少しているため、周知の方法やニーズについて検討したい。			

平成31年度文化芸術事業報告書(読み聞かせ促進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝を見つける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい 魅力に興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書活動の推進。</li> <li>・読書活動に関する興味関心を深める。</li> <li>・図書館を身近に感じてもらう。</li> </ul>			
日時	下記のとおり		会場	図書館 歴史資料館中会議室 サンコスモ古賀(ブックスタート)
対象 (複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	総参加人数 2,015人	担当	文化課図書館係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表 他( ) HP及びTwitter HP及びTwitter ホスター及びチラシ 新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) 講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	読書ボランティアの協力を受け、絵本の読み聞かせを中心に紙芝居、手遊び等を交えながら、おはなし会を実施。 ・どようおはなし会(毎週土曜日) 年45回 人数:953人 ・赤ちゃんおはなし会(第2水曜日) 年22回(2部制) 人数:306人 ・小さい子のおはなし会(第3水曜日) 年11回 人数:106人 ・小学生向けおはなし会(長期休暇中等) 年3回 人数:36人 ・ブックスタート(子育て支援課事業) 年11回 人数:465人(親子) ・えいごでおはなし会(4月20日) 人数:54人 ・おはなし会スペシャル(7月21日) 人数:95人 古賀市内6つの地域文庫で活動しているボランティアによる、パネルシアターや大型絵本の読み聞かせ、ストーリーソングや人形劇等を実施。			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 発達段階にあわせたおはなし会を定期的実施することで、多くの親子の参加があった。「おはなし会スペシャル」は、夏休み恒例の催しものとして定着しているが、子どもたちが読書に親しみきっかけになるよう、演目と併せて原作も紹介したり、展示したことで終了後に本を借りていく姿が見られた。また、会場に地域文庫の紹介、パネルの展示も行うことにより文庫活動への関心が深まった。			
課題	定例のおはなし会は参加者が減少しているので、ボランティアとの連携を図りながら、より多くの親子に参加してもらえるような取組を考えていく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(地域文庫・読書ボランティア支援事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
目的	地域文庫や読書ボランティア団体に対して、図書館資料の団体貸出やスキルアップの為の研修等を実施し、地域での読書活動の活性化を促す。			
日時		会場	各文庫や各読書ボランティアの活動場所	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢 <b>その他</b>			
参加人数		担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等) <b>講座</b> <b>人材育成</b> その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>【地域文庫への配本】 市内の公民館や集会所、児童館にある6つの地域文庫へ図書館資料を年3回、300冊(児童書200冊・一般書100冊)を限度とし、貸出を実施。</p> <p>【文庫連絡会】 年3回、情報交換や交流を実施(1回は、おはなし会スペシャル)。</p> <p>【読書ボランティア養成講座】 「読み聞かせて楽しい!」～子どもたちにいきたことばを～と題し、2回シリーズの講座を実施。 講師に太宰府おはなし会代表八尋理恵さんを迎えた。参加者は延べ34人。</p> <p>【読書ボランティア団体交流会】 ボランティア同士でおすすめの本や日ごろの活動の紹介を行い交流を図った。</p> <p>【読書ボランティア団体への支援】 地域ボランティア活動支援助成事業等の案内や各地域での研修会や講演会等の情報提供を行った。</p>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技の研修は楽しいし、できていない所を教えていただき話を聞くだけより勉強になった。(読書ボランティア養成講座)</li> <li>・基本のところを改めて振り返ることができて良かった。(読書ボランティア養成講座)</li> <li>・いろいろな体験談、問題点など話し合いが進む程活発になり有意義だった。(読書ボランティア団体交流会)</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<p>地域文庫へ図書館資料を団体貸出することにより、文庫の自主的な活動を促し、図書館を利用することが難しい利用者への読書活動を市内各地域へ広げることができた。(貸出冊数は2,043冊)</p> <p>読書ボランティア団体交流会を実施することで、各ボランティア同士の交流ができ、以後の活動に繋がった。</p>			
課題	地域文庫については本の貸出数や利用者の減少、運営側の担い手不足が生じているところもある。また、読書ボランティア団体についても特に子育て世代の会員の減少が見られるため、今後も活動が継続して行われるよう連携を図る必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(レファレンスサービス事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をみつける	短期	リーバスプラザこがなどの文化施設を活用した 学習機会を提供します。
目的	情報を求めている市民・図書館利用者に対し、資料の調査をしたり、相談に応じることで情報の提供を行う。			
日時	随時		会場	図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代 <b>全年齢</b> ・その他			
参加人数	市民、図書館利用者		担当	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	<b>広報及び行事予定表</b> ・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他( )			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <b>その他文化的要素を利用した事業</b>			
内容	・利用者の多種多様なニーズに応じて、資料及び情報提供を行った。 レファレンス:3,995件			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【対象者を拡大した】「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。 レファレンスカウンターでは書名の検索から書架への案内、書籍やインターネットを利用しての調査まで含め、細やかな対応を行なうことができた。 ひとつの相談から「本当に知りたいと思っていることは何か」を考え、より多くの情報が届くように心がけて対応し、多くの方に喜んでもらうことができた。 レファレンスの丁寧な対応により、結果として、所蔵資料が充実していることを利用者感じてもらう、図書館利用に対する満足度を上げることができた。			
課題	多くの方に活用していただき、地域の課題解決などにつながる手段としても活用してもらうよう周知・PRする必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(視覚障害者読書支援事業)				
計画該当項目	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供します。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	長期	全ての市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。
目的	市内視覚障害者に対して、朗読ボランティアが録音した資料を活用し、読書の楽しみや情報の提供などを実施する。			
日時	不定期	会場	図書館	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・ <u>全年齢</u> ・その他			
参加人数		担当	文化課図書館係	
外部発信(複数可)	<u>広報及び行事予定表</u> HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・ <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	朗読ボランティアが録音したテープや図書館の資料(カセットブック録音図書)を無償郵送システムを使って視覚障害者へ提供する。			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	・ ・ ・			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	朗読ボランティアが使用する機器の故障により、録音図書の配送はできなかったが、広報誌などの録音図書を図書館の資料として配架する事業は引き続き行われた。			
課題	カセットブック録音図書は配送依頼自体がなく、活用件数が減少している。 今後は利便性が向上する電子書籍等(マルチメディアDAISY等)の他に、点字図書・大活字本などの需要を踏まえ、視覚障害者等のニーズに応じた資料の提供や支援ができるよう取り組む必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(読書推進事業)

計画該当項目	古賀市の個性を 起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動を行う個人や団体を行政が行う事業に積極的に活用します。
	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたちが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。
目的	読書に対する興味・関心を高め、豊かな心を育てる			
日時	随時		会場	学校図書館
対象 (複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	保護者 児童 生徒 教職員	担当	学校教育課指導係	
外部発信 (複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・ その他(図書館だより、Facebook)			
区分 (複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	図書委員会の運営事務 おはなし会事務(企画への参画・講師依頼・実施) 読書週間事務(企画への参画・広報・実施)			
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 ・ ・ ・			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 図書の時間に本の調べ方、絵本の読み聞かせ、ブックトークなどを行うことにより、読書指導の充実を図ることができた。 地域ボランティア、保護者ボランティアを積極的に活用することが児童・生徒の読書の推進につながった。また、朝の活動で新聞学習、朝読書を取り入れることで知識欲が増し、読書力がついた。各学校で年3回～4回の読書週間を毎年行うことにより、読書週間をきっかけとして読書推進につながる児童・生徒が多くなった。			
課題	図書司書と司書教諭とのさらなる連携のもと読書推進に取り組むこと			

平成31年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子居場所提供事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の親子が気軽に利用し、交流を通じて情報交換や仲間づくりの場を提供する。</li> <li>・育児相談等を実施し育児負担の軽減や支援機能の充実を図り子育て支援を行う。</li> </ul>			
日時	月曜日～金曜日 9:00～16:00	会場	サンコスモ古賀 すこやかホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:6,738人	担当	子育て支援課子育て支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>0歳～就学前までの子育て中の親子を対象に、下記のとおり実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親同士の交流の場の提供</li> <li>・子育て支援情報として、でんでんむしだより、遊びの紹介、地域の子育て支援事業等を提供</li> <li>・夏休み等長期休暇中に主に3歳以上児を対象に遊びの場を提供(わんぱくタイム)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフのかかわりによって、親同士の交流を促進するとともに、適切な情報を提供することができた。</li> <li>・月齢児に応じた遊びのスペースを設けることで、子どもが主体的に遊べるように工夫した。</li> <li>・課内(全戸訪問事業、発達ルーム事業、家庭児童相談)の連携をはじめ、予防健診課等との連携も深まり、気になる親子の見守りが充実した。</li> <li>・「わんぱくタイム」を長期休暇中に実施し、利用者も多く喜ばれた。</li> </ul>			
課題	親の育児力の向上を図るような取組を今後も提供していく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(乳幼児親子相談事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	同年齢の子どもを持つ親同士の交流や情報交換などをして、子育てに関する不安や悩みを軽減する。			
日時	●月1回(7ヶ月っこ広場、1歳誕生広場) 10:00~10:30(骨密度測定) 10:30~12:00 ※月1回(1歳誕生広場) 10:00~(受付) 10:30~12:00 ●年6回(2歳元気っこ広場) 10:00~12:00		会場	サンコスモ古賀 すこやかホール
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:285人	担当	子育て支援課子育て支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わらべうた、手あそび、読み聞かせ等の親子遊び</li> <li>・月齢に応じた生活リズム習得の啓発、身体測定、親同士の交流</li> <li>・誕生カード作り、誕生会(1歳誕生広場)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親同士のつながりができ、友達づくりができた。</li> <li>・離乳食に関する相談ができ、情報を聞くことで離乳食づくりの役に立った。</li> <li>・誕生会で作成した手型・足型が成長の記念となった。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4カ月児健診、10カ月児健診の合間に事業を開催することで、健康診査前に相談しやすい体制となっている。</li> <li>・同じ月齢の子どもを持つ保護者が参加されることで、親同士で情報交換ができ、友達づくりのきっかけとなっている。</li> <li>・市の様々な相談窓口を紹介できるとともに、年齢に応じた事業の紹介をしており、適切な支援につなげている。</li> </ul>			
課題	今後も、育児の孤立感や不安感を防ぐため、月齢に応じた乳幼児の発育状況を早期に確認し、適切な支援が受けられるよう関係機関との連携を強化していく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(乳幼児絵本との出会い促進事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児と保護者が絵本を介して向かい合い、「あたたかくて楽しいことばのひと時」を持てるよう支援する。</li> <li>・子育て中の親子の居場所や子育てに関する相談・情報提供を行い、育児不安や子育て負担の軽減を図る。</li> <li>・基本的生活習慣の習得。</li> </ul>			
日時	月1回 10:15受付 10:30~11:30	会場	サンコスモ古賀 すこやかホール	
対象(複数可)	幼少期(就学前) 学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	乳幼児数:250人	担当	子育て支援課家庭支援係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>4か月児とその保護者を対象に次の内容を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わらべうた、ふれあいあそび</li> <li>・絵本の読み聞かせ</li> <li>・ブックスタートの趣旨、配布物の説明</li> <li>・図書館からの説明(図書カード・ねえよんで他)</li> <li>・基本的生活習慣の習得に関する啓発</li> <li>・子どもとメディアとの関係について(グループワーク)</li> <li>・絵本の引換</li> <li>・育児相談</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を選ぶ際の参考になった。</li> <li>・赤ちゃんのころから本を読んであげることが、赤ちゃんの心の発達に大切だとわかった。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて絵本と出会う方もいることから、読み聞かせの楽しさや絵本選びについて伝えている。</li> <li>・つどいの広場「でんでんむし」や、他の子育て支援施設の紹介をすることで、利用の促進を図り、保護者同士がつながりあえるきっかけづくりになっている。</li> <li>・職員にとっては、乳児家庭全戸訪問等で出会った児との再会の場となっており、保護者からの育児相談を受けることで、当該家庭の現況確認ができています。</li> <li>・事業に参加できない家庭には、絵本を持って訪問をする等、支援のきっかけにもなっている。</li> <li>・ブックスタート事業を通じて、赤ちゃんの成長には、心と身体の両方の発達が必要であることを考えてもらうきっかけになった。</li> </ul>			
課題	さらに事業の周知を図り、絵本を通じて楽しく豊かな親子のコミュニケーションが取れるよう支援していく必要がある。			

平成31年度文化芸術事業報告書(地域介護予防音楽活動支援)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	地域での文化芸術振興の活性化をめざし、地域施設の活用を進めます。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	地域で行われる音楽活動をとおした健康づくり・仲間づくりを、介護予防音楽サポーター(ボランティア)が支援する。			
日時	各地域において実施	会場	地域の公民館等	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・ <u>シニア世代</u> ・全年齢・その他			
参加人数	のべ参加者 3,000人/年	担当	介護支援課介護予防係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成 <u>その他文化的要素を利用した事業</u>			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵盤ハーモニカ、合唱等の音楽活動をとおして健康づくりを進めている地域に音楽サポーター(ボランティア)の派遣、楽器の無償貸与及び楽譜等教材の提供を行う。</li> <li>・支援を行う地域が集まり、音楽交流会を開催する。</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間と交流ができて楽しい。</li> <li>・1曲1曲取組むことが、小さな目標になっている。</li> </ul>			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
	<p>地域における音楽活動をとおした健康づくりを支援する介護予防音楽サポーター(ボランティア)が年々増加し、支援が充実している。</p> <p>1 音楽を取り入れた地域の支援場所数 155ヶ所          のべボランティア派遣数 683回          のべ実施回数 280回          のべ参加者数 2926人</p>			
課題	地域の公民館等活動の場及び参加者を増やす。			

平成31年度文化芸術事業報告書(地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	センター利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月・水・金の午前及び午後		会場	古賀市地域活動サポートセンター
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・ <b>シニア世代</b> ・全年齢・その他			
参加人数	のべ2949名/年		担当	介護支援課介護予防係
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座 <b>人材育成</b> その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>利用対象は介護認定のない、おおむね60歳以上。</p> <p>文化活動、体操・運動による健康づくりや地域活動に資する技術等を習得し、地域や高齢者施設等で行われる健康づくりや社会参加を支援する介護予防サポーター(ボランティア)を養成する。</p> <p>・鍵盤ハーモニカ ・歴史講話 ・パステルアート・太極拳&amp;気功 ・絵手紙・手芸&amp;ビーズ ・パソコン 等</p>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <p>・多様な活動に参加し、生きがいになっている。          ・生活のリズムづくりに役立っている。</p>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <p>1 地域や高齢者施設支援(出前講座)          延回数 : 16回/年          延参加者数 : 373人/年          延サポーター派遣数: 62人/年</p> <p>2 介護予防サポーター養成          登録者数 : 199人          支援対象箇所数 : 42箇所          のべ活動数 : 3409回</p>			
課題	国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがいの活動をシフトすることとしたため、ゆいの通所事業の継続が課題。			

平成31年度文化芸術事業報告書(介護予防・生きがいつくり支援事業(しゃんしゃん))

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	文化的活動をとおして高齢者の生きがいつくり、健康づくり、社会参加を促進する。			
日時	火曜日～土曜日(10時～15時)	会場	古賀市社会福祉センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ3088名/年	担当	介護支援課介護予防係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>介護認定の有無にかかわらず、おおむね60歳以上が利用対象。</p> <p>【主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しみながら日常生活を意識した運動。</li> <li>・生活習慣の改善につながる教室。</li> <li>・昔やっていた遊びや趣味活動。</li> </ul> <p>【活動内容例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事</li> <li>・手芸活動</li> <li>・園芸活動</li> <li>・世代間交流</li> <li>・各健康教室(口腔衛生・認知症予防・食事に関する教室等)</li> <li>・体操に関する教室(体操レクリエーション・いきいき体操・ヨーガ等)</li> </ul>			
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】			
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】			
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均年齢が80.8歳の高齢者が安心して利用できる施設として重要。</li> <li>・高齢者の交流促進。</li> <li>・高齢者の外出促進。</li> </ul> <p>国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいつくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがいつくり活動をシフトすることとしたため、しゃんしゃん事業の継続が課題。</p>			

平成31年度文化芸術事業報告書(介護予防支援センター(りん)管理運営事業)

計画該当項目	環境づくり	-	中期	文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会を作ります。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづくり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
目的	利用者は健康づくり資する文化的な活動のノウハウを習得し、地域や高齢者施設等においてノウハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促進するとともに、地域等の健康づくりに貢献する。			
日時	月～金曜日 10時～15時(一部不定期)	会場	古賀市介護予防支援センター	
対象(複数可)	幼少期(就学前)・学生(小中高大)・子育て世代・シニア世代・全年齢・その他			
参加人数	のべ4046人/年	担当	介護支援課介護予防係	
外部発信(複数可)	広報及び行事予定表・HP及びTwitter・ポスター及びチラシ・新聞・TV・視察受入・その他( )			
区分(複数可)	講演会・イベント(祭りやコンサート等)・講座・人材育成・その他文化的要素を利用した事業			
内容	<p>利用対象は介護認定がない、おおむね60歳以上。</p> <p>【主な活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木工    ・革細工    ・ウクレレ教室    ・折り紙    ・布草履づくり</li> <li>・コーラス    ・絵画    ・押し花</li> </ul>			
参加者等感想	<p>【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間と交流ができて楽しい。</li> <li>・自分がつくった作品が売れることに、不思議な感じがするとともに、もっとうまく作るモチベーションになる。</li> </ul>			
成果	<p>【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モノづくりは質が向上し、活動によってできた作品の中には販売できるものがあり、製作者と一緒に制作している仲間のセンター利用(社会参加)の動機付けになっている。</li> <li>・ウクレレは技量の向上が顕著で演奏依頼が多く大いに地域等に貢献している。また、発表意欲の高まりは単独コンサートを開催するなど社会参加に繋がっている。</li> </ul>			
課題	国の方針転換に伴い古賀市も、拠点施設に広い範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくりを行う方法から身近な地域の公民館等で生きがいの活動をしつづけることとしたため、現在の指定管理期間の満了で事業の廃止を検討中。			

